



◀ **ほそばしけだ**
(おしだ科)

夏緑性^{かりよくせい}のシダで、葉は細長い^{ほそ}。葉柄^{ようへい}には毛がある。裂片^{れつぺん}の鋸歯^{きよし}はごくわずかである。

花期 胞子をつくる

草たけ 20~40cm

生育地 山野の湿地

みつでうらぼし ▶
(うらぼし科)

常緑性^{じょうりよくせい}のシダで、葉の形に単葉^{たんよう}のもの、2~3裂するものと変化^{へんか}がある。葉のうらに胞子^{ほうし}のう群^{ぐん}が2裂につく。

花期 胞子をつくる

草たけ 5~15cm(葉の長さ)

生育地 日あたりのよい乾そうした崖や岩上



◀ **いぬしだ**
(うらぼし科)

夏緑性^{かりよくせい}のシダで、栄養葉^{えいようよう}は横にたれる^{ほうし}。胞子葉^{しょう}をつけた葉は直立する^{ちよくりつ}。根茎^{こんけい}や葉身^{ようしん}には淡かっ色の長い毛がつく。

花期 胞子をつくる

草たけ 20~40cm(葉の長さ)

生育地 日あたりのよい崖や岩の上